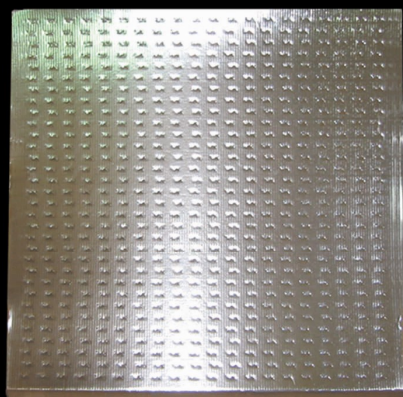


通気層を大きく取れる！ 通気する屋根遮熱材

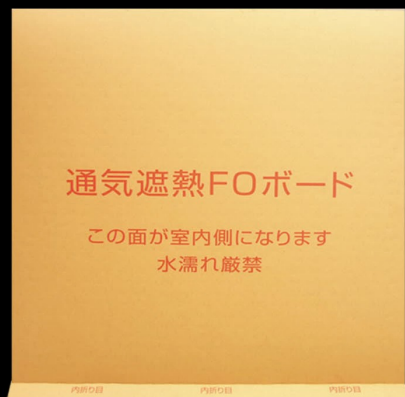
PAT・P 特許出願済

通気遮熱FOボード

- ① 母屋間施工で通気層が大きく排熱効果が高い
- ② アルミ蒸着面が太陽熱を熱反射させる
- ③ 640カ所の通気スリットから湿気を逃がす



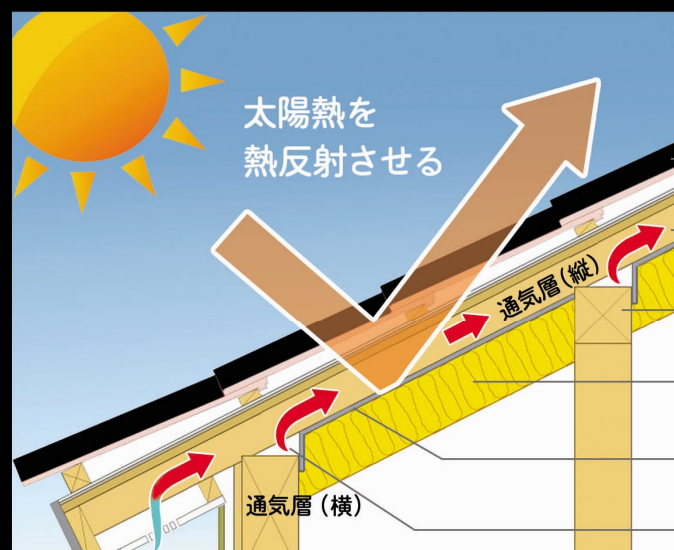
屋根側面(アルミ蒸着面)



室内側面



ウレタン吹付に最適



屋根タルキ(縦方向) & 母屋上部空間(横方向)が通気層。
網目状の通気層により効率よく 排熱、排湿させる。

瓦

屋根タルキ (縦方向の通気層 高さ 約45～75ミリ)

母屋

断熱材(ウレタン吹付、グラスウールなど)

通気遮熱FOボード

母屋上部空間 (横方向の通気層)

品名 通気遮熱FOボード
寸法 $\pm 3\text{m/m} \times 1060\text{m/m} \times 955\text{m/m}$
入数 20枚入 / 1ケース

材質 ダンボール紙 片面アルミ蒸着貼・通気切り目入り
透湿比抵抗 $0.43478 [\text{m} \cdot \text{s} \cdot \text{Pa} / \text{ng}]$ 試験機関(財) 日本建築総合試験所
施工方法 母屋間にはめ込み、屋根タルキにタッカーでとめる

住まいの温熱環境と換気を考えています。

 (株)福田温熱空調

■ お問い合わせは TEL 076-275-1270 FAX 076-209-5116 (9:00～17:00 土日・祝日を除く)
〒924-0072 石川県白山市千代野西5丁目7-6 ホームページ <https://fokk.jp/>

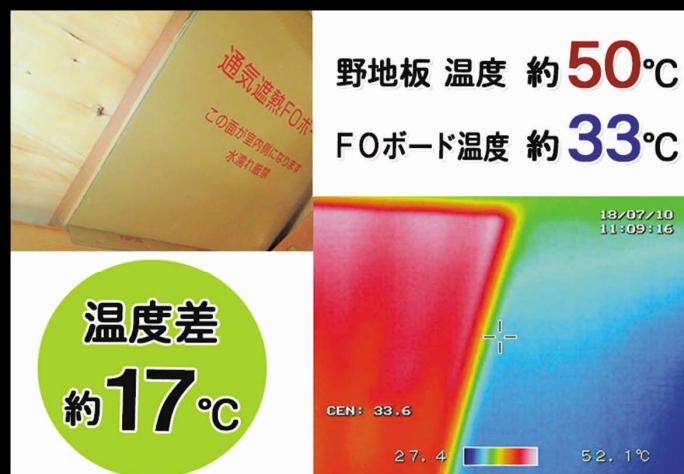


屋根遮熱材 通気遮熱F Oボード

■ 通気層が大きいと 排熱効果が良くなる

通気遮熱F Oボードは 母屋間に施工する屋根遮熱材です。

屋根タルキが『縦方向の通気層』に
母屋上部(三角形)の空間が『横方向の通気層』となり
通気層は網目のように縦横連結して繋がっています。
ジリジリと暑い屋根の熱は網目状の通気層により
効率よく排熱でき、湿気の排出にも効果を発揮します。



■ 通気スリットから湿気を逃がす

通気用のスリット加工を 640箇所施してあり
湿気を逃がすようにしています。

透湿比抵抗 = $0.43478 \text{ [m} \cdot \text{s} \cdot \text{Pa/ng]}$

透湿抵抗 = $0.0013 \text{ [m}^2 \cdot \text{s} \cdot \text{Pa/ng]}$



■ 太陽の輻射熱を熱反射させる

アルミ蒸着面(屋根側)により
太陽の輻射熱を熱反射させます。ストーブの
反射板のように熱を反射させる あの効果です。
熱反射の効果は通気層の高さ(野地板までの距離)が
あるほど効果を発揮します。

写真は通気遮熱F Oボードと野地板の表面温度を
比較したものです。

※注意 測定結果は気温や天候、施工場所により異なります。



■ 施工手順

- ① 母屋間の屋根勾配にサイズを合わせて上端をカッター等でカットします。
- ② 上端は母屋にドン付け、下端の内折り目を谷折りに曲げて母屋間にはめ込みます。
- ③ 必ず重ね取るように調整してください。(重ね幅 45mm (垂木幅))
- ④ 屋根タルキにステープルやタッカー等でとめてください。(間隔は100~150mm)

住まいの温熱環境と換気を考えています。

 (株)福田温熱空調

■ お問い合わせは TEL 076-275-1270 FAX 076-209-5116 (9:00~17:00 土日・祝日を除く)
〒924-0072 石川県白山市千代野西5丁目7-6 ホームページ <https://fokk.jp/>

